

国内最高水準のごみ発電と掘起しごみ処理による 最終処分場延命化を実現 仙南地域広域行政事務組合向け (仮称) 仙南クリーンセンター整備運営事業

宮城県仙南地域広域行政事務組合から、2014年1月に受注した本事業は、同県最南部に位置する2市7町（白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町）で排出される一般廃棄物を対象とするごみ処理施設を整備し、15年におよぶ運営・維持管理を行うものです。

今回採用された「流動床式ガス化溶融炉」は、国内トップの実績に裏付けられた高い安全・安定性を誇り、ごみの保有エネルギーを用いた自己熱溶融処理を行えるため経済性にも優れています。さらに本施設は、同規模で国内最高水準の発電効率（18.7%）を発揮するとともに、多種多様なごみの処理が可能な流動床式ガス化溶融炉の特長を活かし、仙南最終処分場に埋め立てられた廃棄物を掘り起して処理することにより、最終処分場の延命化を実現します。

事業の概要

○事業者：【設計建設】株式会社神鋼環境ソリューション

【運営維持管理】株式会社仙南環境サービス

（当社、神鋼環境メンテナンス株式会社2社共同出資による特別目的会社）

○事業方式：DBO方式（Design：設計 Build：建設 Operate：運営）

○事業期間：【設計建設期間】2014年1月から2017年3月までの3年間

【運営維持管理期間】2017年4月から2032年3月までの15年間

施設の概要

○熱回収施設 ごみ処理能力：200 t/d（100 t/24 h × 2 系列）



（仮称）仙南クリーンセンター完成イメージ図